

第 34 回日本眼感染症学会

日時：1997 年 7 月 11 日(金)、12 日(土)

場所：山口宇部全日空ホテル「国際会議場」(宇部市相生町 8-1)

会長：西田輝夫 山口大学医学部眼科学教室

7 月 11 日(金)9:05-18:00

■一般口演：アcantアメーバ

1. 長期に亘り治療され最終的に病巣搔爬が著効したアcantアメーバ角膜炎の一例
石橋康久、佐藤 剛、小笠原勝則、若松裕子、亀井裕子、宮永嘉隆
(女子医大第二)、山内康行、山田 真 (厚生中央病院)
2. 視力予後が良好であった両眼性アcantアメーバ角膜炎の一例
小笠原勝則、石橋康久、佐藤 剛、亀井裕子、宮永嘉隆 (女子医大第二)
細川理恵、若倉雅登 (北里大)
3. 「アcantアメーバ角膜炎の末期例」その後の経過について
平野耕治、佐井紹謙、高良俊武 (名古屋大)
4. 深層角膜切除術が奏効した難治性アcantアメーバ角膜炎の一例
細谷比左志、日下陽子、林 仁、田村恭子 (大阪府立病院)、松岡喜美子
(同臨床検査室)、伏見博彰 (大阪府立病院病理)、田原和子、浅利誠志
(大阪大臨床検査部)
5. 治療に抵抗したアcantアメーバ角膜炎の 2 例
弓狩純子、深田祐加、中川 尚、内田幸男 (女子医大)、山浦 常
(同東洋医学研究所)

■一般口演：ウイルス 1

6. アデノウイルス 7 型のヘキソン超可変領域の遺伝子解析
竹内 聡、伊藤典彦、Keiko Tanaka、伊奈川和香、内尾英一、大野重昭
(横浜市大)、大嶋 彰 (三菱化学ビーシーエル)、北村紀子 (港湾病院)
青木功喜 (青木眼科)
7. 色素取り込み法による HPMPC のアデノウイルス増殖抑制試験
後藤聖樹、島田有希子、加藤恵美、渡辺憲一、永本洋子、中嶋治彦
芦原義久、石古博昭 (三菱化学ビーシーエル感染症特別開発部)
伊藤典彦、内尾英一、大野重昭 (横浜市大)、青木功喜 (青木眼科)
8. アデノウイルス 19 型と 37 型の Hexon-HVR 配列の比較
大嶋 彰、林 明男、石古博昭 (三菱化学ビーシーエル感染症特別開発部)
伊藤典彦、竹内 聡、内尾英一、大野重昭 (横浜市大)

青木功喜 (青木眼科)

9. 1997 年冬季のアデノウイルス結膜炎の免疫クロマトグラフィー法による迅速診断成績と臨床像

内尾英一、伊藤典彦、竹内 聡、大野重昭 (横浜市大)

安里良盛 (安里眼科)、青木功喜 (青木眼科)

10. 水痘帯状疱疹ウイルス DNA が検出された急性網膜壊死 2 例
— *Pst1* 制限酵素による検討 —

望月清文、松下博文、平松裕二、柳田和夫 (やなぎだ眼科医院)

■一般口演：ウイルス 2

11. HSV-1 点眼接種後の眼瞼および角膜病変の系統差の検討

山口昌彦、鄭 暁東、岡本茂樹、大橋裕一 (愛媛大)、加瀬哲男

(大阪府立公衆衛生研究所)、林 皓三郎 (神戸環境保健研究所)

12. 実験的ヘルペスウイルス眼感染症モデルにおける三叉神経節での Fas・Fas
リガンド系の関与

木村泰朗、海老原伸行 (順天堂大)、中村慎二 (同共同病理)、金井 淳
(順天堂大)

13. 眼部帯状疱疹後神経痛に対するイオンフォトレーシス療法のプラセボ効果
檜垣史郎 (ガラシア病院)、前田直之、渡辺 仁、井上幸次、下村嘉一
(大阪大)

14. Thymidine kinase 活性変異ウイルスモデルとして有用と思われるアシクロビル
低感受性単純ヘルペスウイルス 1 型実験株

内藤 毅、工藤英治、佐竹敬子、賀島 誠、塩田 洋 (徳島大)

15. 角膜移植後の角膜ヘルペス再発例の検討

網野泰文、田川義継、松田 彰、中野貴文、井尾晃子、松田英彦
(北海道大)

■一般口演：細菌 1

16. 熊大眼科における過去 20 年間の細菌性角膜潰瘍の検討

宮嶋聖也、松本光希、奥田聡哉、武藤紋子、根木 昭 (熊本大)

17. 高齢者 1000 眼の結膜嚢内常在菌

大橋秀行 (阪和住吉総合病院)、福田昌彦、大鳥利文 (近畿大)

18. 分離菌よりみた細菌性結膜炎の動向

北川和子、下田幸紀、春日孝文、佐々木一之 (金沢医大)

19. 当科受診の外眼部感染症例からの検出菌とその薬剤感受性

青山繁樹、北川和子、藤澤 綾、佐々木一之 (金沢医大)

20. 上眼瞼皮膚および結膜嚢における常在菌と術前予防的抗生剤投与の効果

金子英太郎、吉村佳子、熊谷直樹、西田輝夫 (山口大)

21. 眼感染症分離菌株に対する ofloxacin の抗菌活性
宮尾益也、阿部達也（新潟大）、大石正夫（信楽園病院）

■一般口演：細菌 2

22. 眼圧測定用メジャーリング・プリズムの細菌汚染
若松裕子、亀井裕子、原田 卓、石橋康久、林 立飛、宮永嘉隆
（女子医大第二）、吉川啓司（吉川眼科クリニック、女子医大第二）
23. つけ置き型ケア用剤中のコンタクトレンズにおけるバイオフィルム形成に関する検討
亀井裕子、林 立飛、石橋康久、李 偉、宮永嘉隆（女子医大第二）
西畑秀一（千寿製薬）
24. スライム産出表皮ブドウ球菌の気炎性に関わる条件
鈴木和子、武藤哲也、野内文乃、三田哲子、李 偉、亀井裕子
宮永嘉隆（女子医大第二）
25. MRSA による涙嚢炎の 2 症例
北村紀子（横浜市立港湾病院）、青木功喜（青木眼科）、大嶋 彰
坂井康郎、芦原義久（三菱化学ビーシーエル）、大野重昭（横浜市大）
26. 水疱性角膜症に発症した MRSA 角膜炎の一例
山本純子、日比野 剛、福田昌彦、三島 弘、大鳥利文（近畿大）
27. 最近経験されたメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)眼感染症
大石正夫（信楽園病院）、宮尾益也、阿部達也（新潟大）

■一般口演：細菌 3

28. Sexually Transmitted Disease と考えられた淋菌性結膜炎の一例
星川徳行、三宅 彰、木下英彦、郡司久人、河合一重（慈恵会医大柏病院）
29. ブドウ球菌外毒素との関連が示唆された移行性角膜浸潤を伴うカタル性角膜潰瘍の諸症例
山田利津子、栗山 茂、久志本 晋、上野聰樹（聖マリ医大）、山田誠一
（東京医歯大医動物学）
30. 長期間にわたり偽膜の再発を認めた乳幼児結膜炎の 2 例
薄井紀夫、慶野 博、野崎まゆみ、鈴木悦子、村松隆次、臼井正彦
（東京医大）
31. 角膜実質内に最近を確認した Infectious Crystalline Keratopathy の一例
川崎 諭、西田幸二、木下 茂（京都府医大）、真野俊治、大谷朝子
井出 醇（井出眼科病院）
32. 脈絡膜孤立結核と思われた一例
志賀宗祐（タカオ眼科）、稲原芳生、向野利寛（福岡大筑紫病院）

■一般口演：真菌

33. 角膜表層移植後のレシピエント角膜に発症した角膜真菌症の 1 例
妙中直子、日比野 剛、福田昌彦、三島 弘、大鳥利文 (近畿大)
34. *Scedosporium apiospermum* による角膜真菌症の 1 例
阿部達也、笹川智幸、飯塚裕子、宮尾益也、阿部春樹 (新潟大)
尾崎京子 (同中央検査部)、大石正夫 (信楽園病院)
35. 眼窩アスペルギルス症を合併した AIDS 患者の 1 例
藤野雄次郎 (東京大)、望月 學 (久留米大)、永田洋一、若林とも
吉川宏起、立川夏夫 (東京大医科研)
36. 長期ステロイド投与中に発症し失明に至った眼窩アスペルギルス症の 1 例
東松敦子 (岐阜大)、望月清文 (眼科曲金診療所、岐阜大)、直原修一
(県立岐阜病院)、北澤克明 (岐阜大)
37. 角膜ヘルペスと角膜真菌症を合併した一例
四宮加容 (徳島県立中央病院)、山中清香、福本幸司、塩田 洋 (徳島大)
平井健一 (平井眼科医院)
38. 非血縁者間骨髄移植にサイトメガロウイルス網膜炎と真菌性眼内炎を併発した一症例
秦 由佳、野田航介、吉野真未、安藤靖恭、鈴木参郎助 (慶應義塾大)
横山健次、岡本真一郎 (同内科)

■シンポジウム 1：微生物と細菌の相互作用

1. 緑膿菌の環境応答一病原因子はどのようにして産出されるか
中沢晶子 (山口大微生物)
2. 細菌性プロテアーゼの病原性とマトリックスメタロプロテアーゼの活性化
前田 浩 (熊本大微生物)
3. 緑膿菌による角膜潰瘍の病態一角膜実質細胞によるコラーゲン分解に対する緑
膿菌の影響
長野 敬 (山口大)
4. 緑膿菌の薬剤耐性機構一薬剤排出機構を中心に
後藤直正 (京都薬大微生物)

7月12日(土)9:00-13:20

■一般口演：免疫

39. 東京医科大学眼科血液外来 3 年間の統計
柏瀬光寿、横井克俊、山内康行、箕田 宏、薄井紀夫、坂井潤一
白井正彦 (東京医大)、服部雅俊、吉田信一、福武勝幸 (同臨床病理)
40. 角膜内皮炎発症における前房免疫偏位 (ACAID) の役割
岡本茂樹、鄭 暁東、五藤智子、山口昌彦、大橋裕一 (愛媛大)
井上幸次 (大阪大)

41. コレラトキシン点眼免疫による抗原特異的抗体の誘導
伊奈川和香（横浜市大）、廣井隆親（大阪大微研）、岩谷綱一（大阪大微研、ニチニチ製薬）、内尾英一、伊藤典彦、大野重昭（横浜市大）、青木功喜（青木眼科）、清野 宏（大阪大微研）
42. HTLV-1 ぶどう膜炎患者のウイルスロード増加の意義の解析
小野綾子、池田英子、望月 學（久留米大）、山口一成（熊本大輸血部）
宮田典男（宮田眼科病院）、渡邊俊樹（東京大医科研病理）

■一般口演：薬剤・眼内炎

43. 過量のレボフロキサシン硝子体内反復注入によるウサギ網膜の組織学的変化
大久保真司、鳥崎真人、山下陽子、棚橋俊郎、櫻田則全（金沢大）
大西克尚（和歌山県医大）、梶村哲世（第一製薬）
44. 希釈ポビドンヨード液の有効保存期間の検討
ー有効ヨウ素濃度および殺菌力の経時変化ー
田 聖花（大阪医大）、原 二郎（原眼科）、安田冬子（大阪回生病院）
小川 弘、平石 徹（明治製菓 CR センター）
東堤 稔（大阪大微生物病研究会）
45. 表皮ぶどう球菌誘発家兎角膜感染眼モデルでの抗菌剤の薬物動態
福田正道（金沢医大）、村野秀和（同総医研）、井上 周、佐々木一之
（金沢医大）
46. *Klebsiella pneumoniae* による両側転移性眼内炎の一例
高橋雄二、大久保 彰、小口和子、宮入純子、田邊和子
（済生会宇都宮病院）、大久保好子（おおくぼ眼科）
47. 当科における感染症眼内炎の検討
飯谷秀和、徳田和央、長谷川 靖、西田輝夫（山口大）
48. *Staphylococcus capitis* による術後眼内炎の一例
福井健寛、斎藤喜博、大路正人、井上幸次、田野保雄（大阪大）

■シンポジウム 2：三井幸彦名誉教授追悼記念シンポジウム；

1. イントロダクション・急性出血性結膜炎
内田幸男（女子医大）
2. 流行性角結膜炎について
原 二郎（原眼科）
3. 緑膿菌と角膜感染症
松本光希（熊本大）
4. クラミジア感染症
中川 尚（徳島診療所）
5. 角膜真菌症の診断と治療

塩田 洋 (徳島大)

■招待講演：

Current Controversies in the Management of Bacterial Keratitis

Mark J. Mannis (University of California Davis)